放射免疫分析

放射免疫分析 ほうしゃめんえきぶんせき

　ｒａｄｉｏｉｍｍｕｎｏａｎａｌｙｓｉｓ。放射線の高い検出感度を利用し放射性標識化合物を用いて行う生体物質定量法の１つ。抗原試料を定量するために、試料と重量既知の標識抗原（放射性同位元素で標識した抗原）を混ぜ、そこへ不足量の抗体を添加し、抗原抗体反応を利用して両者の結合体を作り、結合体の放射能測定によって定量する分析法。感度が高くかつ選択性をもつことのほか、患者の体外での定量が行えるという利点をもっている。ホルモンなどの微量定量に有用である。

＜登録年月＞
1998年04月